

コラム



年末調整の時期になってきました。
1年たつのは本当に早いものです。

ある会社の勤務課長と新人社員A君の会話です。

課長「年末に生まれた子供は親孝行といわれるけど、なぜだかわかる。」

A君「それって、税金が減るからじゃないですか。」

課長「正解。税金の控除の対象となる扶養親族は12月31日で判定するから、年末に生まれた子供がいれば扶養親族として所得税で38万円、住民税で33万円控除額が増えるんだよ。」

A君「それって大きいですよね。それなら、年末に子供が生まれるようにコントロールするといいですね。」
課長「そんなアホな。1月に生まれても、12月に生まれても控除は同じだけあるから一緒さ。単なる錯覚だけど年末の物入りなときに税金が足りなくなるから、余計嬉しいよ。」

A君「扶養親族は12月31日で判定するとなると、年内に不幸があった場合、不利ですね。不謹慎ですが、年を越してほしいですよね。」

課長「不謹慎だね。だけど、親族が死亡した場合は、その親族が死亡した時に扶養親族に該当していたら、扶養控除が受けられるんだよ。」

「やぶと医者」 大和病院 院長 岡 信行

竹林を撮り続けているアマチュア写真家の方が東京で展示会をするというので、学会で出張した時に鑑賞させていただきました。とてもいい写真だったので、是非一つ譲って欲しいとお願いしたら、「医者に竹やぶの写真なんてとんでもない」と、断られてしまいました。歴史を連想させてしまうからだそうです。

そういうわけで、ある建築家が病院内に竹の庭を提案したところ、院内会議で「それはだめだ。」と、上司に叱責されたという話を何かで読んだことがあります。

荻田会計事務所 所長 荻田 優也

A君「離婚の場合はどうでしょう。」

課長「これはだめ。12月31日時点で、親族関係がなくなっていたり、生計を一にしなくなっているれば、扶養控除は受けられないんだよ。待てるなら年を越した方がいいよ。」

A君「生計を一とはどういうことなんですか。」

課長「いい質問だけど、きちんと答えようとすればすごく難しいんだ。僕は、お師匠さんから、簡単に言えば、同じ財布で生活すると教わったんだよ。共働きの夫婦なら、それぞれ家計に生活用のお金を入れてそこから生活費を出す。子供や年老いた親への仕送りもこれに当ることになるんだよ。」

A君「扶養親族を誰の扶養にするかで有利・不利はあるんですか。」

課長「またまたいい質問だね。これは所得の高い人に対する方が有利になる。所得税は段階税率だから、所得の高い人に対する方が税金は少なくなる。夫に付けるのが当たり前みたいになっているけど、今年は奥さんの所得の方が多いというのであれば、奥さんに対する方が有利になるね。」

A君「所得だけなんですか。」

課長「たとえば、夫が住宅ローン控除で扶養控除の適用をするまでもなく、全額所得税の還付を受けているといった場合、奥さんが税金を納めるほど収入があるなら、奥さんに扶養をつけるのが有利になることも考えられるね。」

A君「考えられるねって、詰めが弱いんですけど。」

課長「他の色々な要素も考えてから判断しなきゃいけないってことだよ。」

美しい竹林の美やかさや成長の速さが感じさせる生命力の強さは、病院にふさわしいように思いますが、私の思っている以上に医者と竹やぶの組み合わせは避けるべきものとされているのかもしれません。歴史の語源は諸説様々としており定かではありません。実はそう呼ばれる名医がいたという説もあるそうです。

先の写真家の方には、「全く気にしませんから。」と、重ねてお願いし、やっと写真を手に入れる事ができました。最近の世の中を見ていると、歴史と呼ばれるくらいならまだましな方かなと、思ったりもします。この写真、とても気に入っています。

会員企業の社員紹介



緑地公園駅から歩いて4分くらいのところ、新御堂沿いにあるスポーツクラブ「カリスタ」を経営する「緑地スポーツクラブ株式会社」の小山博司支配人にお話を聞きしました。

「カリスタ」という名前は、ギリシャ語で「最も美しい」という意



スポーツクラブ「カリスタ」インストラクター

味だそうで、スポーツこそ体の心から美しくなる最適の手段、それを実現できる場とプログラムを提供するのが「カリスタ」の使命ですので、地域の方々の健康づくりを、とことん親身に応援したい」と小山さんは、熱をこめて語ってくれました。

「体づくり・心づくり」のための厳密なプログラムが揃っていることと、それに加えて、ここかららくつろいでもらえるような、もてなしの心を重視しているので、スタッフの教育にもちからを入れておられます。ぜひ、みなさん、いちど「カリスタ」で体験してみませんか。



KALISTA

EDO-ECHI SPORTS CLUB

緑地スポーツクラブ株式会社

所在地 江田市千里山西4-37-5

TEL 06-6330-5000

FAX 06-6330-6009

会員制 利用料金 フルタイム¥10,815(税込み)

デイタイム¥7,865(税込み)

URL www.kalista.co.jp/

江坂の屋時 ごはん時

レストラン・サニー

サニーストーンホテル内
吹田市広瀬町10-3
TEL 06-6386-0001

お昼の時間になると次から次へとサラリーマンの人たちが入ってきます。ここはサニーストーンホテルのレストランそう、江坂企業協議会の事務局のあるホテルです。灯台もと暗しとはこのことでしょうか!



はプラス100円で食べれます。

ここでの責任者の石井社長夫人にお話を伺いました。まずは一番にサラリーマンの人たちが多いので、



ボリュームを意識し、かなりたっぷりにしているし、季節限定のメニューも作っているとのこと。この季節はカキフライですとのことです。サラダバーについて余計なことですが、採算がありますか?とお尋ねしたところ、「あいません! サービスです!」の即答。隣の席の方のお皿を見ると野菜がてんこ盛りの上にしっかりと乗っています。まずは体験!と美味しいいただいているうちに席はいっぱいになっていました。食事代が少なくて済んでいるお父さんの方のためにも安くボリュームたっぷりのランチを続けてください!